



平成20年

1月号



あながわはなぞのようすえん

今月の「ののさま」のことは

わけんあいこ
和顔愛語

誰にでも、やさしいまなざし、やさしいことばを！

あけましておめでとうございます。

ことしもどうぞよろしくおねがいします。

平成20年

教職員一同



今月の予定

| 日 | 曜 | 活動内容 | 保育 | 体操教室 | | | 給食・お弁当 |
|----|---|------------------------------|------|------|---|---|--------|
| | | | | 長 | 中 | 少 | |
| 8 | 火 | 始業式 バザー品収集 | 半日 | | | | |
| 9 | 水 | バザー品収集 | 半日 | | | | |
| 10 | 木 | 年中組お茶のお作法 年長組ルネサンスプール〔参観〕 | 一日 | | | | ○ |
| 11 | 金 | | 一日 | | | ○ | ○ |
| 14 | 月 | 成人の日 | 休園 | | | | |
| 15 | 火 | 身長・体重測定 年長組アルバム用個人・集合写真撮影 | 一日 | | | ○ | ○ |
| 16 | 水 | | 一日 | | | | |
| 17 | 木 | 年中組ルネサンスプール〔参観〕 | 一日 | | | | ○ |
| 18 | 金 | たてわり・避難訓練 | 一日 | ○ | | | ○ |
| 19 | 土 | おやおや活動 | 休園 | | | | |
| 21 | 月 | 年長お茶のお作法 | 一日 | | | | |
| 22 | 火 | | 一日 | | ○ | | ○ |
| 23 | 水 | | 一日 | | | | |
| 24 | 木 | | 一日 | | | | ○ |
| 25 | 金 | バザー準備半日保育 | 半日 | ○ | | | |
| 26 | 土 | 「くすのきまつり」 | 11時～ | | | | |
| 28 | 月 | 26日の振り替え休日 | 休園 | | | | |
| 29 | 火 | 個人面談 | 半日 | | ○ | | |
| 30 | 水 | お誕生会・午後園舎清掃日 | 半日 | | | | |
| 31 | 木 | 個人面談 | 半日 | | | | |

【バザー品収集日】

保護者の会主催のビッグイベント、「くすのきまつり」が26日（土）に開催されます。子どもたちも楽しみにしていることと思います。

ついでに、新学期早々の8日と9日の2日間、バザー品の収集をしています。万が一、忘れた場合でも、今週いっぱいぐらいは大丈夫だそうです。でも、運営される方のことを思って、期日は守りましょう。

【プール参観について】

各学年の日。10:30～11:20の間。他のレッスンの方がいらっしやいますので、静かにお願いします。なお、ビデオ・写真（携帯電話も）撮影はできません。

くすのきまつり

くすのきまつりは、保護者の会主催の行事ですが、園行事として全園児、お家の方と出席していただきます。当日は、午前11時から開催で、園バスの運行はありませんので、あらかじめお知らせいたしておきます。なお、くすのきまつりの詳細は、後日あらためてご案内いたします。

ネズミ小僧たちに告ぐ

あけましておめでとうございます。ご家族そろって、新しい年を迎えられ、ここからお喜び申し上げます。

今年は、十二支の一番目のねずみ年です。

暮れに、天井裏で小さな生き物の鳴き声があるので、網を片手に忍び寄ってみると、なんと「ハクビシン」の赤ちゃんでした。こんな街中にもと驚きました。

子どものころ、天井裏にいる生き物といえば、「ねずみ」が相場でした。夜中に天井裏を駆けるねずみの足音を聞いて、またねずみがお米を狙っているな、なんて子ども心に思ったものでした。

そのねずみは、ネズミ算というように、2匹の親ねずみから12匹の子ねずみが生まれ、2ヶ月すれば子ねずみは親ねずみとなって12匹の子どもを生み・・・と、どんどん増えていきます。ネズミ講なんていう不名誉な名前に使われたりもしています。少子化がいわれている時代にねずみ年を迎えるなんて、ずいぶん皮肉な取り合わせなものです。

ねずみ年にならって出生率が高くなるなんていう、現実的でない話は別にして、穴川花園幼稚園を卒園していく子どもたちが、小学校に進学して、幼稚園で学んだよい点を他の子どもたちに伝え、その子がまた友だちに伝えて、素直で思いやりがあり、時と場所をわきまえる力や集中力を持った子どもたちが、ネズミ算式に増えることの方が現実的に違いありません。最初は、小さな力かもしれませんが、やがて大きな力になって、地域をそして国を変えるぐらいの力になるはずですよ。

穴川花園幼稚園で楽しく過ごしているネズミ小僧たち！この1年も、元気いっぱい、楽しく幼稚園生活を送ろう！



【年長組の卒園アルバム写真】

15日（火）、年長組全員の個人写真とクラスの集合写真を撮影します。できるだけ、欠席しないようにお願いします。



今月の保育

| 単元 | 保育のねらい | 主な活動 | 予想される子どもの状態と対応 |
|-----|---|---|---|
| 年長組 | ・みんなで伝承あそびを楽しむ。 ・自分たちの力で、生活や活動を進めようとする。 | 「昔のあそび 体験しよう！」 | いよいよ年長クラスの生活も最後のまとめの3ヶ月。これまでの園生活で自分ができるようになったこと、友だちと一緒に良かったことなどを言葉に出しながら、さまざまな自信や主体性を確かなものにしていきましょう。「もうすぐ学校！」という、やたらなプレッシャーを与えるより、温かく受け止めてあげる方がよい。子どもは必ずと前向きです。 |
| | | 元気いっぱい「いらっしやいませ～！！」 | |
| 年中組 | ・友だちの想いに気づき、互いのアイデアを取り入れながら、遊びを進めようとする。 ・季節の行事を、みんなで楽しむ。 | 「年長さんに なりたいなあ！」 ～年長活動を見たり、手伝ったりする中で～ | 冬休みのにぎやかな家庭では、子どもにとって受身に楽に生活が進められました。園では、生活も遊びも、能動的に動いていくこととなります。リズムが異なり、おっくうに感じて嫌がることもあるでしょう。「お友だちと一緒にたのしい！」と思える遊びに積極的に参加することで、自己表現や自主性を育みましょう。 |
| | | 「たのしい遊び みつけたよ！」 | |
| 年少組 | ・昔ながらのお正月遊びを知り、お友だちと一緒に楽しむ。 ・お店屋さんやお客さんになり、お買い物のやりとりをしながら、くすの木まつりに期待を持つ。 | 「♪たこあげて～ ○○をして遊びましょう～♪」 | 温かな家族に囲まれ過ごした冬休み明けは、ちょっぴり甘えん坊にもなっています。寒さも加わり、登園がおっくうにもなりがちですが、登園してしまえば気持ちは、一変するものです。仲間と一緒に遊ぶ楽しさを十分に経験しましょう。そして、友だちと上手に関わる力を育めるよう応援、援助しましょう。 |
| | | 「はじめての おかいもの・・・」 ～お買いものごっこくすの木まつり～ | |